



第15回全国障害者スポーツ大会 和歌山県での開催に向けて

第15回全国障害者スポーツ大会情報 NO.4

発行日：平成23年8月4日

第11回和歌山県障害者スポーツ大会全日程終了!!

4～6月のうち4日間、開催されました!

- 4月24日(日)フライングディスク競技
(延べ316名)



- 5月1日(日)ボウリング競技(延べ90名)



- 5月29日(日)陸上競技【雨天中止】
陸上競技に参加予定だった326名の方々には力を発揮できる場がなく、残念な結果となりました。
- 6月5日(日)卓球・水泳・アーチェリー競技
(延べ109名)



延べ568名の参加者が集い、日頃から練習してきた成果を存分に発揮し、大会が大いに盛り上がりました。

残念ながら今大会を通して、新記録となる記録は現れませんでした。次回に期待しましょう!

全国障害者スポーツ大会選考選手決定!!

今回、選手団として24名の選手が選考され山口県で行われる『おいでませ!山口大会』に出場することが決まりました。和歌山県の代表として、精一杯楽しく元気に自分の持てる力を存分に発揮してもらいたいです。皆様も応援のほどよろしくお願いたします!!

陸上競技 立花崇さん、上森力さん、澤田留司さん、
(計9名) 川邊悠太さん、杉本順子さん、佐武亮太さん、
山本昇一さん、吉原進一さん、街信幸さん

水泳競技 福本久子さん、古川亜友美さん、
(計3名) 松原正明さん

アーチェリー競技 辻岡亮二さん
(計1名)

卓球競技 前田裕也さん、原代采奈さん、前田裕子さん、
(計4名) 谷霞さん

フライングディスク競技
(計5名) 米坂英俊さん、島祐司さん、福田美枝子さん
古川正樹さん、原修さん

ボウリング競技 番匠祥吾さん、矢田晴信さん
(計2名)

開催に向けた準備状況

平成23年3月24日(火)に『第2回準備委員会』を開催、正式競技13競技を県内5市2町で開催することを決定。その他にボランティア、競技役員等の養成、また選手育成についても協議されました。詳しくは <http://www.pref.wakayama.lg.jp/pref/g/040400/sports/15kai.html> をご覧下さい。

💡 『卓球(サウンドテーブルテニス)競技とは・・・』



視覚障害者による卓球で、全国障害者スポーツ大会公式競技として行われています。

これまで盲人卓球と呼ばれていましたが、2002年度より【サウンドテーブルテニス(STT)と改称されました。競技は、ラバーの貼られていないJTTA(財団法人日本卓球協会)公認ラケットを用いて、公認球に金属球を入れたボールを打ち合います。競技者は必ずアイマスクを装着し、ボールの転がり音だけを頼りにラリーをします。コートは、エンドと自領コートのサイドにフレームが付いた専用の卓球台を使用します。ネットにも工夫が施されており、ネットの最下部全長にわたりコート面から4、2cmの高さに張られています。